

## 世界経済の知識と各地域の情勢を学ぶ ことで、国際的な感覚が身につきます

世界の経済を学ぶだけでなく、  
国際的な感覚を養うことができます

**野部** 森木さんは学科でどのようなことを学んでいますか？

**森木** 国際経済学科は、日本の経済だけでなく様々な国の経済を勉強できる学科です。1年次で基礎を学び、2年次からは自分が選ぶ専門分野を学びます。今まで知らなかった国の情勢を授業で知ること、日頃のニュースの見方が変わります。世界の経済を学ぶだけでなく、国際的な感覚を養うことができる魅力的な学科です。

**野部** 世界の各地域の今を知ることができるのが、国際経済学科の最大の魅力ですね。そのため語学にも力を入れています。英語のみだけではなくドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、中国語、コリア語を専門科目

の「地域言語」として勉強できます。また、今はCOVID-19の影響で制限がかかっていますが、「海外特別研修」「NGO論」等の実際に現地に行き行って自分で調査・体験を行う授業が用意されています。

講義がきっかけで自分が興味のある  
分野を見つけました

**野部** 今は学びの中でどんなことに興味がありますか？

**森木** 私はロシアの経済とコーカサス地域に興味を持っています。私は野部先生のゼミナールに所属していて、個人研究ではコーカサスを題材にレポートを作成しています。一年次、第二外国語の講義にロシア語を選んだのがきっかけでロシアに興味を持ち、より深く学びたいと思いこのゼミナールに応募しました。そして、ロシア語の授業でコーカサスが題材の映画を

みたことでコーカサス地域を研究したいと思うようになりました。幅広い分野を学ぶ学科なので、講義がきっかけで興味のある分野を見つけられるかもしれません。

**野部** 「資源小国」である日本と「資源大国」であるロシアは、潜在的には大きな可能性をもつ「運命のパートナー」といった存在だと思います。また、どんな情勢の変化があろうとも、日本の隣国であり続けるわけですから、ロシアに関する知識は、今後いろいろな場面で活用できるのではないかと思います。コーカサス研究も多様性という観点から大変重要だと思います。コーカサスから世界を見ることによって、地球規模の問題に対するユニークな視点が得られるかもしれませんね。

**森木** 大学生でコーカサスについて学んだ人は多くないと思うので、今後の人生でそれを強みに出来たらいいなと考えています。

国際的な知識を活かして、グローバルな  
視点を持った人間になりたいです

**野部** 学科での学びをどんな風に自分の将来へ繋げたいですか？

**森木** 大学に入って世界の経済事情、移民政策、情勢など様々な分野を学びました。これからもニュースをチェックするなど世界に関心を持ち、グローバルな視点を持った人間になりたいです。

**野部** 国際経済学科には、在学中に身につけた経済の知識と語学力を駆使して、世界の舞台で活躍されている多くの先輩がいます。例えば、大使館の専門調査員として日本の外交に携わっている先輩、在学中から世界のトーナメントを転戦してきたプロテニスプレイヤーの先輩、本場アメリカのNFLでチアリーダーとして活躍した先輩等々です。森木さんも、こういった先輩たちに続いてほしいなと思います。

世界経済の知識だけでなく、

国際的な感覚が身につきます

3年 森木 玲奈 さん

Rena Moriki



地球規模の問題に対するユニークな視点が

得られるかもしれませんね

野部 公一 教授

Koichi Nobe

